

国際交流クラブ 「外国人留学生のための地場産業見学会」報告



国際交流クラブでは、2017年3月16日(木)にウガンダ、インド、インドネシア、韓国、ベトナム、ネパール、中国、ヨルダン、パレスチナ、バングラデシュ、エジプト、韓国、中国など10ヵ国以上の留学生と一般市民総勢30名近くで、だし汁で有名な食品メーカー・久原本家グループと草刈機等の農業機械製造メーカー・株式会社オーレックを訪問・見学しました。久原本家グループは福岡県糟屋郡久山町に本

工場を持つ創業120年以上の歴史のある総合食品メーカーで現在の4代目河邊社長になって急成長を遂げています。最近は米国、ベトナムにも進出し日本の食文化を世界に発信しており、参加していたベトナムの留学生をはじめ留学生たちは興味深く話を聞いていました。



午後に訪問したのは、福岡県八女郡広川町の広大な敷地に本社工場がある農業機械メーカー・株式会社オーレック。同社は小型草刈り機では国内シェア4割を誇り、日本全国に販売網を持つだけでなくその高い技術力を武器に北米・欧州・アジア大洋州と世界各地に販路を開拓しています。福岡県留学生会会長だったインド出身のクマル・ダルメンドラさんも同社に就職してインドでの販売網拡大に一役買っています。



工場見学に参加した留学生たちは、自分達と同じく福岡で勉強した留学生が就職している会社とあって、冒頭にわざわざ来ていただいた今村健二社長の話に熱心に耳を傾けるとともに、工場内を3つのグループに分かれて見学、真剣にスタッフの説明に耳を傾け質問をしていました。

また、見学の最後には小型草刈り機に試乗する機会もいただき、ほとんど全員が草刈機の操縦を体験して、貴重な経験になったと喜んでいました。